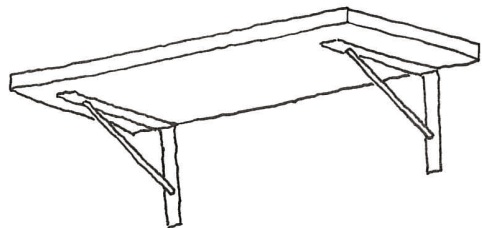


用途による板厚の目安

組み合わせる棚受けや脚によって適した板厚が異なります。
ビスが付属する場合は長さを確認し、ビスが突き抜けぬ厚みをお選びください。

棚板

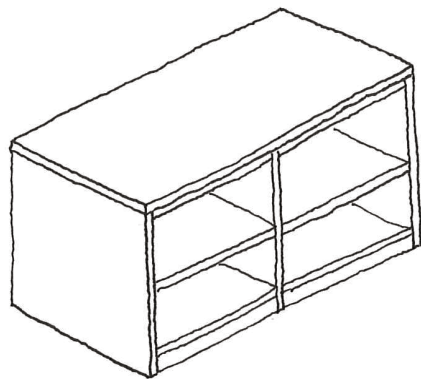
t. 20mm～



小物をのせるくらいであれば、棚板の厚さは薄くても大丈夫です。棚板がたわむ場合は、棚受け金物を追加してください。棚受け金物の耐荷重にご注意ください。

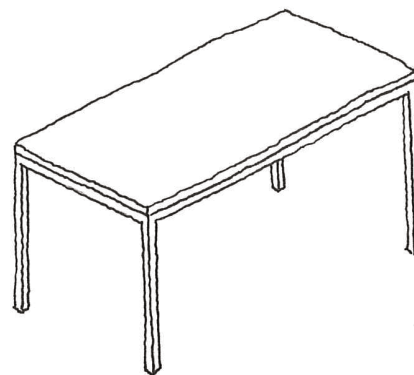
天板

t. 20mm～



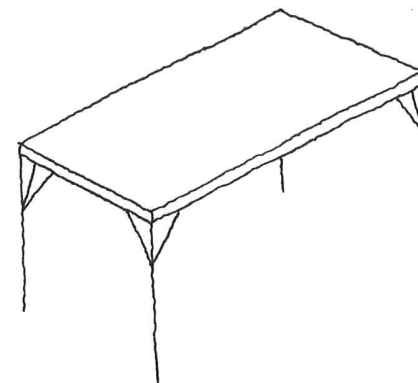
天板の下にキャビネットがあり、ビスをどこにでも打てる場合は、天板の変形を抑制できるため、天板を薄くすることができます。

t. 25mm～



天板の下部にフレーム脚があり、複数箇所为天板を固定できる場合は、天板の変形を抑制できるため、天板を薄くすることができます。

t. 30mm～



1本1本の脚が独立している場合は天板の変形の影響を受けやすいので天板を厚くしておくのが無難です。

※上記は、たわみや反りの影響を少なくするための目安になります。
天然木は少なからず反りや曲がりなどの変形が生じるものであり、特性としてご理解ください。
あくまで目安のため、見た目の好みのバランスを考慮してお選びください。